

第2

訓練を行うにあたって

安全に訓練を行うための服装や装備、安全管理を学びましょう。

ヘルメット

頭部を保護するため、訓練時や災害活動時には必ず着用しましょう。

MOVIE



拡声器

訓練時、災害時は、周囲が騒がしい場合があります。特に、指揮する人は活動する人たちに指示が聞こえるように拡声器を活用しましょう。

MOVIE



軍手(手袋)

訓練時、災害活動時、手のけがを防ぐため、軍手(手袋)を着用しましょう。

ライト

災害時の夜間や室内は、思っている以上に暗いものです。安全に活動できるよう、また災害時には、救助を必要としている人に、こちらの存在を知らせるため、ライトを携行するようにしましょう。

MOVIE



長袖・長ズボン

訓練時、災害活動時、けがを防ぐため、長袖、長ズボンを着用しましょう。

靴

訓練時、災害活動時、足のけがを防ぐため、靴は底の厚い丈夫なものを着用しましょう。



安全管理者を決めましょう!

- 訓練時、災害活動時には、全員が目の前の消火・救出作業に集中しがちです。作業前に、全体に注意を払う安全管理者(リーダー)を決めましょう。
- 安全管理者は、次の事項に気を配りましょう。
 - 作業者の活動に危険なところはないか。
 - 災害活動時は、火災建物の火炎の噴出状況、落下物の状況や倒壊建物の状況、閉じ込められている人の状況等